

道南の縄文文化に直接触れ、当時の生活や世界観を感じる

ネイパル森

# 道南の縄文深掘りツアー

## 1 事業のねらい

道南における縄文の歴史や文化に触れ、人間の知恵の深さや豊かな感性などに気付くとともに、体験を通して自然との調和を重んじながら生活していくことを感じられるようにする。

## 2 事業の概要

- 期日 R4.11.19(土)~20(日) 1泊2日
- 対象 大人 20名程度
- 人数 10名
- 場所 ネイパル森、市立函館博物館、垣ノ島遺跡、大船遺跡

## 3 プログラム

	13:00	13:15	17:00	18:00	20:00	22:00	
11/19 (土)	受付	開会式	活動①【市立函館博物館】 「博物館深掘りツアー」 (常設展示+バックヤードツアー)	夕食	活動②【ネイパル森】 「道南の縄文トークセッション」 (講師 市立函館博物館 学芸員 福田 裕二 氏)	入浴 自由時間	就寝
11/20 (日)	起床	朝食	活動③【垣ノ島遺跡・大船遺跡】 「垣ノ島遺跡・大船遺跡見学」 (現地ガイドによる解説)	閉会式	終了		

## 4 ねらいを達成するための活動の工夫

- 道南の縄文をより深掘りするためのプログラム構成
  - ・市立函館博物館において、単に展示の解説だけでなく、普段は入ることが出来ない収蔵庫等のバックヤードへ案内してもらい、満足度と高められるよう工夫した。さらにトークセッションでは同館学芸員を講師に招へいし、参加者との対話を通して更なる縄文への理解を促した。
- 世界遺産登録された垣ノ島遺跡・大船遺跡の活用
  - ・ネイパル森の立地を最大限に活用し、令和3年度に「北海道・北東北の縄文遺跡群」として世界遺産登録されたうち2つの遺跡に直接足を運び、ガイド解説を受けることで、当時の歴史や精神について詳しく学ぶことができたようにした。

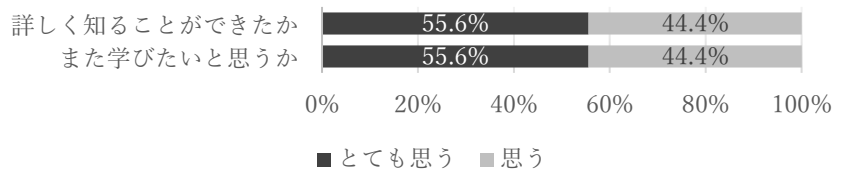


博物館バックヤードツアー



大船遺跡見学

## 5 事業の評価



- 参加者アンケートから、「道南の縄文についてより詳しく知ることができたか」という項目で参加者全員が肯定的な評価をした。
- また博物館や遺跡を訪れたいといった声が多く、参加者の学習意欲の向上に資することができた。

## 6 ねらいを踏まえた成果と課題

- 現地訪問だけでなく、講師とのトークセッションや現地ガイドの解説を実施することで、道南における縄文文化や歴史に詳しく触れることができた。
- 現地の滞在時間を増やし、参加者が自主的に考えたり、観察したりする時間の設定や、プログラムの充実を図るため、関係団体との連携が必要と考えられる。
- 成人を対象とした事業の広報や事業内容について、さらなる工夫が必要である。



## 企画のポイント

大人の満足度を高めるため、バックヤードツアーやトークセッションを実施。